

関係者様

栃木県特別支援学校教育振興会
会長 和氣 悦子

栃木県特別支援学校教育振興会第53回大会 Web 開催
～特別支援教育振興のつどい～
第30回「とちぎ教育の日」生涯学習フェスティバル参加 について

秋冷の候、皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、本会の活動につきまして日頃から御支援と御協力いただき誠にありがとうございます。

このたび、「すべての子どもに適切な教育と社会参加を」のスローガンのもと、特別支援学校教育の理解推進と振興発展のため、第53回大会を開催いたします。下記のとおり Web にて配信しますので、御案内いたします。

記

- 1 配信日時 令和3年11月18日(木)13:30～11月22日(月)17:00
オンデマンド配信いたします。
- 2 主催 栃木県特別支援学校教育振興会
- 3 後援 栃木県教育委員会、「とちぎ教育の日」実行委員会、
栃木県高等学校教育振興協議会、下野新聞社
- 4 内容 (1) 会長挨拶
(2) 祝辞
(3) 感謝状受賞者の紹介
(4) 会員の声
(5) 記念講演
演題 「きょうだい支援とその必要性」
講師 成蹊大学客員研究員、きょうだい会 SHAMS 代表 滝島 真優 氏
- 5 視聴方法 栃木県立那須特別支援学校ホームページからログインしてください。
ホームページ URL <http://www.tochigi-edu.ed.jp/nasutoku/>
ログインID taikai
パスワード 7109
- 6 その他 ・申し込み不要です。
・「会員の声」につきましては、パンフレットのみの掲載になります。必要な場合は、事務局まで御連絡ください。

栃木県特別支援学校教育振興会 事務局

(栃木県立那須特別支援学校内)

〒329-2712

栃木県那須塩原市下永田8-7

TEL 0287-36-4570

FAX 0287-37-5488

メールアドレス nasutoku@tochigi-edu.ed.jp

担当 佐藤 靖子

記念講演

【きょうだい支援の必要性とその支援】



《きょうだい会SHAMS（シェイムズ）とは》

2008年4月設立。慢性疾患や障害のある兄弟姉妹のいる小学生以上のきょうだい児を対象にシブショップ（慢性疾患や障害のある子どものきょうだいが受けやすいとされる心理社会的影響に対する予防的支援）の考え方を基本としながら、年に4回ほど活動を行い、「余暇活動」やきょうだいとしての立場や思いを分かち合うための「きょうだいワーク」、「会報」などを作成し、きょうだいならではの経験や思いの共有を行っている。

【ホームページ：<https://siblings-shams.jimdosite.com/>】

講師

たきしま
滝島

まゆ
真優 氏



◇プロフィール◇

双子の弟さんが自閉症であるというきょうだいの立場や経験を生かす活動をライフワークとしたいと考え、2008年宇都宮大学大学院在学中にきょうだい会SHAMSを立ち上げる。

2008年（熊本）、2016年（アメリカ・シアトル）にて、シブショップ創設者ドナルド・マイヤー氏によるシブショップワークショップファシリテーター養成トレーニング修了。

宇都宮大学大学院修了後、東京都内の社会福祉法人において区市町村障害者就労支援事業・就労移行支援事業・特定相談支援事業、大学にて社会福祉士の養成に従事。現在は、学齢期のきょうだい児支援、発達障害者の就労支援に関する研究に従事している。

